

～ライチョウ保全の取り組みについて～守ろう日本にくらすいきものたち

特別企画 ライチョウ講演会



絶滅危惧種 ライチョウの謎 多くの手で守る自然環境

親子参加
大歓迎!

雪の上を歩く姿から山の妖精ともいわれるニホンライチョウは、標高の高い山だけに棲んでいます。しかし気象変動や様々な環境の変化で生息数が減少しています。

そもそもライチョウってどういう鳥なの？ どうして減ってるの？ どうやって保護しているの？ 気象変動って？ いろいろな疑問が出てきますよね。

この講演会ではライチョウの保全活動を行なっている環境省、那須どうぶつ王国の専門の先生たちが、小学生でもわかりやすいように、ライチョウのくらしと自然保護についてやさしくお話してくれます。

2025年7月25日(金)13:30～ (受付13:00)

会場：那須高原ビジターセンター レクチャールーム
那須町湯本207-2 0287-74-2301

Homepage
イベント予約



Google
フォーム



参加費：無料

お申込：QRコード (Googleフォーム)、お電話
ホームページイベント予約

定員：50名 (お申込みが必要です)

演題1

「ライチョウを絶滅から救う取り組みについて」

環境省 信越自然環境事務所 野生生物課
生息地保護連携専門官 福田 真 氏

演題2

「那須どうぶつ王国

ライチョウ野生復帰事業の取り組みについて」

那須どうぶつ王国

獣医師 原藤 芽衣 氏



〔主催〕 日光国立公園 那須高原ビジターセンター
〔共催〕 那須どうぶつ王国
〔協力〕 環境省 信越自然環境事務所、環境省 那須管理官事務所



演者のご紹介



福田 真さん

- 1982年 東京都稲城市生まれ
- 2003年 信州大学 教育学部 入学
- 2008年 環境省入省 中部事務所（名古屋）
- 2010年 やんばる事務所（沖縄県）
（ヤンバルクイナ保全やマングース対策等）
- 2013年 西表事務所（沖縄県西表島）
（イリオモテヤマネコ保全や国立公園拡張作業等）
- 2015年 信越事務所（長野市）（ライチョウ保全）
- 2020年 本省 野生生物課（霞ヶ関）
（風車へのバードストライク対策、クマ・サルの保護管理等）
- 2023年 北海道事務所（札幌）
（シマフクロウ、ウミガラスやレブンアツモリソウ保全）
- 2025年 信越事務所（長野市）（再びライチョウ保全）



原藤 芽衣さん

日本大学 生物資源科学部 獣医学科 卒業
日本動物園水族館協会（JAZA） ライチョウ専門技術員。

- 2015年 那須どうぶつ王国に獣医師として入社。
入社当初よりライチョウの飼育、繁殖に従事。
ライチョウがきっかけで山や高山植物に興味を持つようになる。

タイムスケジュール

13:00	受付開始	
13:30～13:40	開会挨拶	那須高原ビジターセンター 真山センター長、那須どうぶつ王国 宮地副支配人
13:40～14:40	演題1	環境省 信越自然環境事務所 福田氏（講演40分、質疑応答20分）
15:00～16:00	演題2	那須どうぶつ王国 原藤氏（講演40分、質疑応答20分）
16:00～	閉会挨拶	環境省 那須管理官事務所



- ① 那須 IC から約 12km
- ② 那須湯本から約 100m
- ③ 殺生石から約 500m
- ④ 那須高原ビジターセンター

〔写真〕
環境省ホームページ
環境省中部地方環境事務所

